

当院職員及び患者様の新型コロナウイルス（COVID-19）感染について （第 2 報）

当院で判明した新型コロナウイルスへの感染事例について、その後の調査および検査による、現時点の状況について以下の通り報告します。

患者様をはじめ、ご家族、地域の皆様には大変なご心配をおかけすることになり、深くお詫び申し上げます。

【8月1日時点の経過】

		職種	年代	性別	感染経路	陽性確認日	現在の状況
1	職員 A	看護師	20 代	女性	濃厚接触	7 月 30 日	入院待機
2	患者 A	患者	80 代	男性	同病棟	7 月 30 日	転院
3	患者 B	患者	80 代	女性	同病棟	7 月 30 日	再入院中
4	患者 C	患者	90 代	女性	同病棟	7 月 31 日	入院中
5	患者 D	患者	60 代	男性	同病棟	7 月 31 日	原疾患により死亡
6	患者 E	患者	60 代	男性	同病棟	7 月 31 日	入院中
7	患者 F	患者	70 代	男性	同病棟	7 月 31 日	入院中

【経緯】

- 7 月 30 日（木）に当院の病棟看護師 1 名の感染が判明しました（後日感染が判明した方との濃厚接触による）。
- 当該職員が勤務期間中に接触した患者様、職員をリストアップし検査の準備をしていたところ、7 月 30 日（木）に退院した患者さん 2 名が救急外来を受診、陽性が判明しました。
- 並行して接触した患者さんへの抗原検査及び当該病棟入院中の全患者様と職員に PCR 検査を実施した結果、7 月 31 日（金）に新たに 4 名の患者さんに抗原検査で陽性が判明いたしました。うち、1 名の患者さんが原疾患でお亡くなりになりました。
- 7 月 30 日（木）以降、職員の PCR 検査を 82 名実施、現時点では陽性者はおりません。
- 現在、診療を休止し、濃厚接触者等の再確認、消毒などを行っています。

当院では、那覇市保健所および沖縄県コロナウイルス対策本部と連携のうえ、地域の医療体制に支障が出ないよう、下記の通り対応してまいります。

（病院の対応）

■ 診療体制について

- （1）外来診療および人間ドック（健診）：7 月 31 日（金）～8 月 5 日（水）まで休止
 - ・新規外来患者様及び予約のない患者様の受け入れ、人間ドック（健診）業務を休止します。
 - ・再診の予約患者さまについては、外来化学療法、一部の処置やお薬の処方を実施致します。
- （2）救急外来について：7 月 31 日（金）～8 月 5 日（水）まで休止
 - ・救急車による搬送も受け入れを停止します。
- （3）入院中の患者様の転院

・転院をご予定されていた患者様は、一時、保留とさせていただきます。転院の時期については担当者からご連絡致します。

■ 感染予防について

- (1) 感染が判明した病棟に入院中の患者様、および当該職員と接触した可能性のある患者様、関係職員のPCR検査を実施します。
- (2) 感染拡大防止策として、汚染の可能性のある病棟、診察室等については上記の期間は休止とし、消毒を行います。
- (3) 上記の期間に限らず、当面の間はお見舞いとお面会を禁止させていただきます。但し、当院から来院をお願いしたご家族や関係者は除きます。

引き続き、感染拡大防止に努めてまいりますので、ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

令和2年8月2日（日） 沖縄赤十字病院 院長